

第 237 回  
定例探鳥会

日時：2006 年 9 月 10 日 (日) 天候：晴れ  
コース：高来神社 高麗山 八俣山 浅間山 一等三角点

久しぶりに晴れの定例探鳥会です。集合時間前、皆さんが来られるのを待っていると高麗山のほうからイカルの声が聞こえてきました。今年はイカルをほとんど見ていないので姿を探しましたが、見つけれませんでした。高麗山の上を東西方向へ飛ぶアオバトも見られましたが、先月ほどの数ではありませんでした。参加者名簿に記入された人数は 33 名。4 月のお花見探鳥会以来の大人数です。皆さん晴れるのを待ちかねていたのでしょうか？

今回は本来の高麗山から浅間山へ向かうコースに戻しました。神社からのゆるい坂を上ったところで、小さな黄色のかわいい花がたくさん落ちていました。モクゲンジの花です。双眼鏡を逆さにして拡大して見ると、赤色の模様がきれいでした。大堂への途中で白花のヤマホトギスが咲いていました。鳥の名が付いている花には興味を惹かれます。今月も鳥の気配が少ない森の中です。出会うのはメジロ、シジュウカラ、ヤマガラ、コゲラなどおなじみの小鳥ばかりです。お目当てのヒタキ類には合えませんでした。ミサゴ、ハイタカ sp がチラッと見えたり、高空を飛ぶヒメアマツバメが見られました。今回はチョウチョがたくさん飛んでいました。大堂では梢をツマグロヒョウモンとアオスジアゲハが舞っていました。ウラギンヒョウモンではないかと議論になりましたが、家に帰って調べてくれた人からツマグロヒョウモン( )だったよというメールが届きました。動きがファジーな蝶の識別は非常に難しいですね。他にはナガサキアゲハ、カラスアゲハ、モンキアゲハ、アゲハ(ナミアゲハ)、ダイミョウセセリなどが見られ、「探鳥会」ではなく「探蝶会」の様相を呈していました。

参加者

参加人数 33 名 (敬称略)

- |             |             |             |           |            |
|-------------|-------------|-------------|-----------|------------|
| 1. 上野 尚博    | 2. 鈴木 逸子    | 3. 下倉 統一    | 4. 朝倉 輝美  | 5. 野沢 六治   |
| 6. 古尾谷 七郎   | 7. 大坂 英樹    | 8. 八木 正     | 9. 霜鳥 秀子  | 10. 西花 きよみ |
| 11. 石川 未知子  | 12. 代田 正美   | 13. 沢田 興三   | 14. 山田 文則 | 15. 古賀 勝秋  |
| 16. 小林 誠    | 17. 小林 悦子   | 18. 小林 芽依   | 19. 三上 雄司 | 20. 森田 義雄  |
| 21. 吉田 宣子   | 22. 松下 弓子   | 23. 室野 義晴   | 24. 谷川 浩  | 25. 清水 哲子  |
| 26. 別所 三郎   | 27. 加藤 卓也   | 28. 松本 鈴子   | 29. 小谷 茂雄 | 30. (田端 裕) |
| 31. (金子 典芳) | 32.(内山 規矩雄) | 33. (岩佐 昌夫) |           |            |

見聞きした鳥

種類数 17 種 (sp を含む)

- |          |             |            |         |           |
|----------|-------------|------------|---------|-----------|
| 1. ミサゴ   | 2. トビ       | 3. ハイタカ sp | 4. キジバト | 5. アオバト   |
| 6. ドバト   | 7. ヒメアマツバメ  | 8. コゲラ     | 9. ツバメ  | 10. イワツバメ |
| 11. ヒヨドリ | 12. シジュウカラ  | 13. ヤマガラ   | 14. メジロ | 15. イカル   |
| 16. スズメ  | 17. ハシブトガラス |            |         |           |

## 第 5 回 BINOS 研究発表会

日本野鳥の会神奈川支部の第 5 回 BINOS 研究発表会が開催されます。こまたんは毎年アオバトについての調査結果を発表してきましたが、今回は一休みです。当日のプログラムは以下のとおり(予定)ですが、こまたん関係者でもお二人が発表されます。定例探鳥会の後でも十分間に合いますので、大勢の方の聴講をお待ちしています。

日 時 : 2006 年 11 月 12 日(日) 14:00 ~ 16:30

会 場 : 神奈川近代文学館ホール

みなとみらい線「元町・中華街」駅下車 徒歩 8 分

JR 京浜東北線(根岸線)「石川町」駅下車 徒歩 20 分

プログラム(予定) :

神奈川県におけるカモ類一斉調査の記録(1996-2006)

三浦半島金田湾で観察した大型カモメ類

**シラサギの埒調査(上平塚・平塚大橋の竹藪 2004-2005 年)** 山田文則さん

海老名市内で観察された標識をつけたムナグロ

鳥類を用いた環境の定量的算出法

**ドバトの肉類採食の観察** 白田仁志さん

三浦市の風力発電施設におけるトビのバードストライク事例

山岳部におけるツミの捕食内容について-営巣林内における食痕からの知見

藤沢市に生息するオオタカへの開発事業の影響

## タカの渡り調査

野鳥の会神奈川支部報「はばたき 6 月号」に...タカの渡りマップを作りませんか! ...というタイトルで募集がありました。山田文則さんが興味を持って支部に参加を申し込み、湘南平レストハウスの展望台で 4 回(臨時を含めて 6 回)の観察を行いました。

日 時 : 2006 年 9 月の 16 日、23 日、30 日、10 月 7 日(4 日間全部土曜日)小雨決行

観察時刻 : 8 時 ~ 12 時(コアタイム) この前後 1 時間

観察場所 : 湘南平レストハウスの展望台の最上階(平塚市の緑公園課から承諾を得た)

(8 時から 9 時 30 分までは TV 中継塔の 2 階(格子なし)で観察)

レストハウス展望台からの 360 度眺望は抜群です(視界が広すぎて視点が定まらず、かえって調査しにくいとの声も)。場所が狭いので、大勢詰めかけたらどうしようと思いましたが、実際に上って見たところ 15 人くらいは動き回れました。

調査結果は山田さんがまとめているところですが、はっきりとしたタカの渡りの状況はつかめなかったようです。それでもサシバ、ミサゴ、オオタカ、ノスリ、トビ、ハイタカ、ハヤブサなどが見られました。タカ類以外では 9 月 30 日の調査ではアマツバメ・ヒメアマツバメの大群(ツバメ・イワツバメも混ざり、合計して数百羽以上)の移動、カケスの群れ(合計して数十羽以上)の移動、サンショウクイ(合計して数羽)の西への移動、エゾビタキ・コサメビタキの群れなど、渡りと思われる行動が見られました。



## コンビニでアオバトクッキー発売！

大磯郷土資料館での「アオバトのふしぎ展」のときに話題になっていたアオバトクッキーが、大磯駅に隣接しているコンビニで発売されました。このクッキーは大磯消防署の前にあるアヴィアントというパン屋さんの商品です。アヴィアントのお店の方は照ヶ崎のアオバト観察会にも参加されました。コンビニでの販売価格は、大1枚¥100、小3枚¥200、大5枚(箱入り)¥500です。アオバト観察の記念・お土産にいかがですか？



## 2007年 ワイルドバードカレンダー

毎年好評の日本野鳥の会の『ワイルドバード・カレンダー2007』を販売します。

定例探鳥会でお渡しできるのは11月になります。1部 ¥1,000 です。

1月 ジョウビタキ 2月 オシドリ 3月 コゲラ 4月 ケリ 5月 コルリ 6月 カイツブリ  
7月 クマゲラ 8月 ベニアジサシ 9月 オオタカ 10月 ノビタキ 11月 カササギ 12月 キバシリ

### 【お知らせ】

トークショー「アオバトのふしぎ」

日時：10月26日(木) 14時～15時30分

場所：小田原市保健センター(鴨宮駅南口から約1km) 小田原市酒匂 2-32-16  
酒匂川流域のアオバトの仮説を交えて、こまたんの岩佐・下倉コンビが語ります。

大磯文化祭

11月3日(金・文化の日)・4日(土) 午前9時～午後7時 大磯町・滄浪閣  
ただいま出展の内容について思案中です。お楽しみに！

宿場まつり

11月5日(日) 10時から15時まで 大磯町山王町・旧東海道松並木  
雨天中止。今年は第13回目です。

こまたんの『あおばとや』は初回から開店している老舗です

鷹取山・吉沢自然観察会(第53回市民探鳥会)

日時：12月17日(日) 9時15分から 雨天の場合は23日(土・祭日)に延期

コース：東の池 谷戸川 鷹取山 霧降の滝 松岩寺

詳しいことは次号でお知らせします。

定例カウント調査

吉沢 & 土屋 2006年11月4日(第1土曜日)

鷹取山 2006年11月11日(第2土曜日)

午前7時(11月から冬時間で1時間遅くなります)に高麗ハイツとなりの駐車場(青空市場)に集合、車で移動します。または7時15分までに、第1土曜日は松岩寺駐車場、第2土曜日は東の池に直接来られても結構です。参加の連絡は不要ですが、いずれも時間が来れば出発してしまいますので、時間厳守をお願いします。午前中に解散。雨天中止。

問い合わせ・連絡先

岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

## 鳥 報

こまたんメンバーのフィールドでの観察記録から主なものをご紹介します。

### 照ヶ崎海岸のアオバト飛来状況

日付	天気	観察時間		飛来回数	飛来数		幼鳥 (幼鳥数/ 観察数)
		開始	終了		合計	瞬間最大	
9/2		6:00	10:00	19	211	35	14/79
9/3		4:45	8:30	43	619	80+	44/167
9/9		6:30	8:30	7	68	23	6/23
9/10		6:00	10:00	41	613	45	30/250
9/11		12:25	14:10	14	96	20+	-
9/17		6:00	10:00	30	300	33	33/124
9/23		7:00	10:00	6	27	9	1/9
9/24		5:00	9:00	43	661	60+	3/134
9/30		7:00	10:00	32	279	21	27/140

幼鳥のデータは、「観察された幼鳥の数/観察したアオバトの数」で表している。

### 花水川・平塚大橋付近のサギねぐら調査

観察日	天気	アオサギ	ダイサギ	チュウサギ	アマサギ	コサギ	ゴイサギ	ササゴイ	合計
9/9		8	40	20	100	100	32	0	300
9/15		5	20	20	130	86	30	0	291

9月15日頃からサギ類の渡りのような行動が観察されている。

9/15 上空を飛んでいたゴイサギ10羽が高度を上げて雲の中に消えた。ねぐらから飛び出したアマサギ25羽が10分くらい周辺を飛び回った後、西の小田原方面へ飛び去った。

9/21 ゴイサギ 17+10 羽が竹藪から飛び出し、しばらく飛び回ってから高度を上げて西へ飛び去った。竹藪の上の方からアマサギがパラパラと飛び出し、下流の方に飛んで一気に高度を上げて高麗山の東を海岸の方に飛び去った。

### その他の野鳥情報

モズ : 9/5 大磯町石神台(高鳴きの初認)。9/6 平塚市豊田打間木・渋田川の土手(高鳴き)

チュウシャクシギ : 9/23 照ヶ崎西側のテトラポッドに1羽が降りる

コガモ : 9/25 4~5羽(初認)、平塚市南原・渋田川と鈴川の合流点付近、顔を背中に突っ込んで睡眠中

アマツバメ : 9/30 湘南平、ヒメアマツバメ・イワツバメ・ツバメを含めて数百羽が上空を移動、渡りか?

カケス : 9/30 湘南平、合計で63羽が高麗山周辺を移動、渡りか?

サンショウクイ : 9/30 湘南平にて、6羽(3+3羽)、海側を東から西へ移動

エゾビタキ : 9/30 湘南平、駐車場周辺のサクラの木で5羽が採食。キビタキ、コサメビタキも観察

次回の定例探鳥会は2006年11月12日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第236号 / 10月号 発行所:こまたん

齋藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www.komatan.jp/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>